

1. 法人運営報告

(1) 理事会・評議員会の開催は、次表の通りである。

開催時期	主 な 議 題
令和5年 6月2日	令和4年度 事業報告(案) 令和4年度 決算報告(案) 令和5年度 第1回補正予算(案)
令和5年 6月19日	令和4年度 事業報告 令和4年度 決算報告 理事・監事の選任
令和5年6月19日	理事長の選任に伴う改選
令和5年10月11日	令和5年度 第2回補正予算(案) 令和4年度 中間事業報告(案)
令和6年2月7日	令和5年度 第3回補正予算(案) 令和6年度 人事異動(案)
令和6年 3月23日	令和6年度 事業計画(案)、 令和6年度 当初予算(案) 就業規則等改正(案) 令和5年度 第4回補正予算(案) 令和5年度 監査指導報告

上表の他、定款に定められた議決事項及び、重要な事項について適宜、理事会を開催した。

(2) 法人役員の担当業務は、次の通りとする。(担当会議は適宜行われるものとする)

処遇担当 (川島義則理事、 小川善郎理事、)	保育行事、保育参観等
労務担当 (伊藤慶成理事長、 石橋富士夫理事、)	保育行事、保育参観等
財務担当 (土屋正純理事、 伊藤朋成理事、)	保育行事、会計監査
会計担当 (鈴木 憲監事)	保育行事、会計監査、理事会監査等
事業担当 (飯田秀正監事)	保育行事、理事会監査、保育参観等

(3) 監事会の監査

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 定款17条に定める監査は | 令和5年 6月 2日に行った。 |
| 2. 監事による監査執行状況自主点検は | 令和5年 6月 2日に行った。 |
| 3. 定款9条に定める監査は | 令和5年 10月11日に行った。 |

(4) 内部経理監査

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 経理規程第48条に定める監査は | 令和5年 5月24日に行った。 |
| | 令和5年10月18日に行った。 |
| | 令和5年12月19日に行った。 |
| | 令和6年 2月16日に行った。 |

(5) 会計経理出納事務分掌表

令和4年度	本 部 会 計	保 育 園 会 計
出納責任者	理事長 伊藤慶成	園長 伊藤朋成
出 納 員	園長 伊藤朋成	園長 伊藤朋成
小口現金取扱者	園長 伊藤朋成	保育士 鶴ノ澤優子

(6) 法人の事務処理報告

法人の本部には職員は置かない。
事務処理は、園長伊藤朋成が行った。

(7) 法人の資金報告

通常経費は、基本財産300万円の利子収入により賅った

2. 蓮沼保育園運営報告

(1) 所在地 千葉県山武市蓮沼ハの1033番地3

(2) 利用定員 60名

(3) 職員 園長、主任保育士、調理員、保育士8名、臨時保育士3名、臨時調理員、その他嘱託栄養士、嘱託看護師、嘱託内科医、嘱託歯科医、各1名、 合計19名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0才児	2	3	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	49
1才児	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	83
2才児	10	10	10	10	10	10	10	12	12	12	12	12	130
3才児	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	131
4才児	18	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	226
5才児	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	160
合計	60	63	63	64	65	66	66	68	68	68	68	68	779

(5) 保育内容

1. 保育目標 浄土宗教情操により、生命尊重の保育。正しきを見て絶えず進む保育。よき社会人をつくる保育。(明るく、正しく、仲良くする生活習慣を身につけ)総合幼児教育研究会(略称「総幼研」)の標榜する教育理念及び実践に取り組み、心身共に健やかな発育を助長する。

2. 保育時間 午前7時より午後7時までとする(開設時間)。平常保育時間は午前7時00分より午後6時00分まで、土曜日は午前8時00分より午後17時00分までとする。保護者の状況によって延長する。

3. クラス編成

組名	もも	ゆり	はす	ふじ	きく	合計
年令 年間延べ人員	0才 1才 49名 83名	2才 130名	3才 131名	4才 226名	5才 160名	779名
保育士	石井直美 川島美沙子 西海貴代子 土屋みち子	伊藤称子 小川葵以	寺田恵理 鈴木由美子	鶴ノ澤優子	栗山夏弥 中根かず江	保育士 11名
主任保育士	川島美枝					1名

4. 保育計画 (1)ディリープログラム 別添3のとおり
(2)年間指導計画 別添のとおり
(3)年間保育計画 別添のとおり

5. 保育担当 各クラスに保育士を配置し、嘱託看護師を篠崎加代子、園長は総括的指揮を執った。
 6. 調理担当 給食係長仁田智子と臨時調理員今井友美、食品衛生責任者を仁田智子、嘱託栄養士を鈴木陽子とした。
 7. 経理担当 保育園会計責任者、出納責任者及び予算管理責任者、保護者負担取扱者を園長伊藤朋成とし、内部経理監査を主任保育士川島美枝、小口現金取扱者を保育士鶴ノ澤優子とした。
 8. 防災担当 防火管理者を主任保育士川島美枝とした。
 9. 庶務労務担当 園長伊藤朋成と、庶務係長中根かず江、労務係川島美沙子とした。
 10. 苦情処理担当 苦情処理責任者を園長伊藤朋成、苦情処理受付担当者を主任保育士川島美枝、苦情処理外部相談者を鈴木憲監事及び飯田秀正監事とした。

(6) 保育設

1. 園舎の大略

建物構造	1. 木造 2. <u>鉄筋コンクリート造</u> 3. 鉄骨造 4. ブロック造 5. その他()					耐火建築の有無	①・無	
階数	1. <u>一階</u> 2. 二階 3. 三階 4. 四階以上				建物等登記床面積	637.30㎡		
定員	90人		内 訳	2歳未満児(定員の割以上)		9人		2歳以上児 81人
区分	設備区分	国の最低基準 ①	県の指導基準 ②	床面積	①の基準	②の基準	適・否	備考
2歳未満児	1 乳児室	1人 1.65㎡ いづれか設置	乳児室・ほふく室併せて 1人 4.95㎡	79.93	14.85	29.70	44.55	適
	2 ほふく室							
	3 医務室	必 置	必 置	2.07	—	—		
	4 便所	必 置	必 置	3.55	—	—		
	5 調乳室		必 置	0.58	—	—		
	6 沐浴室		必 置	0.94	—	—		
2歳以上児	1 保育室	1人 1.98㎡ (いづれか)	保育室・遊戯室併せて 1人 3.00㎡	332.14	160.38	243	適	
	2 遊戯室							
	3 便所	必 置	必 置	38.76	—	—		
共通のもの	1 調理室	必 置	必 置	24.38	—	—		
	2 調理室前室		必 置	3.62	—	—		
	3 食品保管庫		必 置		—	—		
	4 倉庫	必 置	必 置	34.91	—	—		
職員関係	1 事務室	必 置	必 置	21.94	—	—		
	2 保育士休憩室	必 置	必 置	15.0	—	—		
	3 調理員休憩室	必 置	必 置		—	—		
	4 職員用便所	必 置	必 置	5.22	—	—		
その他	一時的保育スペース				—	—		
	地域子育て支援スペース				—	—		
	その他			74.26				
合 計				637.30				

敷地面積 1,526㎡

建築面積 637.30㎡

屋外遊戯場 700㎡

屋外設備 鉄棒一式、昇り棒一台、ディノワールド、水平雲梯1台、ゾウさん滑り台 大 小
 生き物ベンチ(トカゲ、イモムシ)各1台、砂場1ヶ所(20㎡)。

2. 備品の大略

(1)児童福祉施設最低基準第50条4号同条7号及び、第52条に掲げる備品

品名		数量
ピアノ (グランド) (アップライト)		1台 4台
椅子	3才未満児	30台
	3才以上児	72台
児童 机	3才未満児	10台
	3才以上児	36台
乳児用机		3台
黒板		5台
乳児用椅子		5台
絵本		一式
積木		一式
楽器		一式
体育用具		一式
室内ブランコ		1台
室内スベリ台		1台
鉄棒		一式
医療器具		一式
医薬品		一式
衛生材料		一式

(2)その他の備品は固定資産物品台帳、備品台帳記載の通り。

別添3 ディリープログラム

時間	もも組	時間	ゆり組
8:00	登園	8:00	登園
9:00	視診・触診（個別検診） 排泄・手洗い		視診・触診（個別検診） 所持品始末
9:20	おやつ・うがい	9:00	片づけ・排泄・手洗い・整容 （着衣・個別検診）
9:50	絵本・歌・手遊びなど	9:30	おやつ・うがい
11:00	遊び（戸外や室内） 排泄・手洗い・昼食準備	9:50	絵本・歌・手遊びなど 遊び（戸外や室内）
	昼食	11:00	排泄・手洗い・昼食準備
12:00	休息・排泄・手洗い 午睡準備	11:30	昼食
12:00	午睡	12:30	休息・排泄・手洗い午睡準備 （脱衣・鼻汁の始末）
15:00	起床 整容・排泄・手洗い	12:40	午睡
	おやつ・うがい	15:00	起床 整容・排泄・手洗い （着衣・個別検診）
16:00	ホームルーム		おやつ・うがい ホームルーム
	順次降園	16:00	順次降園
時間	はす ・ ふじ ・ きく組		
8:00	登園	13:00	午睡
	視診・触診（個別検診） 所持品始末	15:00	起床 整容・排泄・手洗い （着衣・個別検診）
9:00	体育ローテーション		おやつ・うがい
	朝礼	16:00	ホームルーム
10:00	日課活動 （出席調べ・カード遊び等）		順次降園
	課題活動 （季節の製作・ピアニカ等）		
	自由遊び（戸外や室内）		
11:30	排泄・手洗い・昼食準備		
	昼食		
	休息・排泄・手洗い午睡準備		

別紙 保育行事報告

令和5年度 おもな行事・活動

4月	<p>3日(月) 令和5年度 第75回 入園式</p> <p>6日(木) 花祭りの集い</p> <p>10日(月) 身体測定</p> <p>19日(水) 避難訓練</p> <p>27日(木) お誕生会</p> <p>体育レッスン『ラックススポーツ・名倉先生』(はす ふじ きく)</p> <p>※毎週金曜日(8・3月は除く)体育レッスンを行います。 体操服を必ず着用</p> <p>英語レッスン『ALT ジェニン先生』(きく)</p> <p>※毎週月曜日(8・3月は除く)英語レッスンを行います</p>
5月	<p>9日(火) 勢至丸祭り(生誕)</p> <p>17日(水) 避難訓練</p> <p>25日(木) お誕生会</p>
6月	<p>5日(月) 歯科検診 9:00～ 保育園にて(川島歯科医師)</p> <p>7日(水) 保育参観</p> <p>8日(木) 内科検診 9:30～ 保育園にて(宇井医師)</p> <p>28日(水) 避難訓練</p> <p>29日(木) お誕生会</p>
7月	<p>3日(月) 身体測定</p> <p>6日(木) 七夕</p> <p>12日(水) 夏祭りごっこ(園児のみ)</p> <p>19日(水) 避難訓練</p> <p>27日(木) お誕生会</p>
8月	<p>23日(水) 避難訓練</p> <p>31日(木) お誕生会</p>
9月	<p>6日(水) 避難訓練(東消防署査察)</p> <p>28日(木) お誕生会</p>

10月	2日(月)	身体測定
	7日(土)	蓮沼保育園 運動会
	18日(水)	避難訓練
	26日(木)	お誕生会
11月	2日(木)	保育参観
	13日(月)	おもちゃ供養会
	15日(水)	避難訓練
	30日(木)	お誕生会
12月	2日(土)	発表会 (お遊戯・オペレッタ)
	4日(月)	歯科検診 9:00～ 保育園にて (川島歯科医師)
	7日(木)	内科検診 10:00～ 保育園にて (宇井医院)
	12日(火)	お楽しみ会
	20日(水)	避難訓練
	21日(木)	お誕生会
	25日(月)	チーバ君と遊ぼう (10:00～)
		※ 12/29～1/3 まで年末年始休園
1月	4日(木)	平常保育開始
	17日(水)	避難訓練
	25日(木)	お誕生会
2月	1日(木)	豆まき
	5日(月)	身体測定
	17日(土)	体育レッスン参観日 ※保護者参加
	21日(水)	避難訓練
	28日(木)	お誕生会
3月	7日(木)	お誕生会
	12日(火)	お別れ会
	13日(水)	避難訓練 (消防署査察)
	23日(土)	令和5年度第75回 卒園式 (保護者参加)

・家庭と保育園とのつながりのある生活リズムの中で心身共に満たされ過ごす。・保育者との信頼関係を基に、安心して周囲との関わり身近な人や人物に関心を持つ。

保育目標	I 期(4月～6月)	II 期(7月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)	
年間区分					
ねらい	・新しい環境に慣れ、心地よく過ごす。 ・天気の良い日は外気浴を行う。	・保育者との信頼関係ができる。・水分補給や休息を十分にとり健康に過ごす。	・散歩、戸外遊びなどを意図的にする。・保育者と一緒に遊ぶ中で、友だちに関心を持つ。	・寒い季節を元気に過ごすし丈夫な体をつくる。・冬の感染症に留意し健康に過ごす。	
	・体調や機嫌に留意し、毎日の視診を丁寧に行う。 ・新しい環境に慣れ、安心して気持ちよく過ごす。	・必要に応じて沐浴やシャワーなどを行い、水分補給もとっていく。 ・甘い気持ちや欲求を保育者に表し、受け止められる快さを知る。	・気温や運動量に合わせて衣服の調節をし健康に過ごせる様にする。 ・身の周りの色々なものに対し興味や好奇心を持つ。	・温度、湿度、換気に留意し、冬の感染症予防に努める。 ・保育者の愛情豊かな受容と関わりの中で安心感を持って楽しむ。	
養護	健康	・体調に合わせて沐浴や水遊びをして気持ちよく過ごす。 ・一人ひとりの発達に合わせた運動遊びをして、体を動かす。 ・保育者に見守られ周囲の人や友だちと一緒にいる事を喜ぶ。 ・色々な玩具に興味を持ち気に入ったものを見つけて遊ぶ。 ・身近な物、乗り物に興味を持ち、散歩に出かけたり戸外で遊ぶ。 ・保育者の言葉かけに喃語で答えようとしていたり、簡単な言葉を発し、それに答えようとする事を楽しむ。 ・保育者と一緒に簡単な歌や遊びを模倣しようとする。	・身体を動かして遊ぶ、戸外遊びから帰ったら、手を洗う。 ・天気の良い日は散歩に出かけ、秋の自然に触れながら身体を動かす。 ・友だちや保育者のしている事に興味を持ち同じ事をしてみる。 ・友だちに興味を持ち関わろうとする。 ・戸外の遊びや散歩をする中で身体を動かす。 ・秋の自然に触れる。 ・喃語や仕草で思いを保育者に伝え受け止めてもらう。 ・絵本に興味を持ち指さしをしたり言葉の真似をしてみたりする。 ・手遊びや触れ合い遊びを楽しむ、保育者の真似をして手足を動かしたり、体を動かしたりする。	・十分に体を動かして遊ぶ。 ・簡単な身の周りのことに関心を持つ。 ・色々な年齢の友だちに興味を持つ。 ・友だちと保育者の関わりが増え一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ・散歩や園庭で冬の自然に触れて楽しむ。 ・つまむ、ひっぱる、ちぎる等指先を使った遊びを楽しむ。 ・絵本や紙芝居を指しながら単語を発する。 ・ままごと遊びでは「かして」「ちよふたい」「どうぞ」を伝える。 ・紙をちぎったり描いたりすることを楽しむ。	
	人間関係	・ハイハイ、伝え歩きなどで移動したり、体を使って楽しむ。 ・保育園の離乳食を食べたり授乳になれる。 ・保育者との触れあふたり、スキンシップをとるから機嫌よく過ごす。 ・春の陽射しや風に触れ心地よさを知る。 ・保育者の強し語りかけに耳を傾けたり、喃語で答えようとする。 ・ゆったりとした関わりの中で歌やふれあい遊びを心地よく感じて過ごす。	・好きな食べ物がでてきた子は好きな物ばかり食べない声掛けをする。・スプーンの持ち方などは一緒に持ったりして丁寧に知らせる。	・早食いや丸飲みにならない様に見守り楽しく食べられるようにする。・個々の様子やタイミングを見計らって声掛けをかけていく。	
	環境	・日々の視診・触診を丁寧に行い、一人ひとりの健康状態を把握する。 ・感染予防に努めるために保育室、授乳室清潔に努め湿度の換気に配慮する。	・遊具、玩具の清潔、安全に心がけ常に点検する。		
	言葉	・室内外の温度、湿度、換気に留意し、過ごしやすい環境をつくる。	・指さしや身振りなどで表す要求に丁寧に答え、言葉が育つ環境を豊かにする。	・わらべ歌や手遊びなど体を動かして触れ合える遊びを楽しめる環境づくり。	・友だちと関わり合っ遊びを楽しめるよう保育者が一緒に遊んだり見守り、友だちと関わられるようにする。
	表現	・生活の連帯性を大切にしに家庭との連携を図りながら、信頼関係を築き機嫌よく過ごせる様にする。 ・健康管理に留意し、外気に触れ元気に過ごせる様にする。	・夏の感染予防について知らせる。	・園での様子を伝え保護者と子育ての喜びを共有する。	・進級の見通しを保護者に伝え新年度を迎える。
食育					
健康・安全					
環境設定					
配慮事項					
保護者等への支援	・入園式・誕生会・身体測定・避難訓練・保育参観	・入園式・誕生会・身体測定・消防署参観・避難訓練・お誕生会・予防参観	・避難訓練・誕生会・身体測定・お楽しみ会・内科検診・歯科検診・発表会・保育参観	・避難訓練・誕生会・身体測定・発表会・豆まき	
保育士の自己評価	・家庭での様子を聞きながら個々の様子に合わせて対応できるように心掛けた。一対一での関わりを大切に心掛けて行う中で安心安全な生活ができるよう見守った。	・水遊びは目を離さないよう安全面に十分に注意しながら行った。暑さで体調を崩す事がないように気を付けて見守った。園での生活リズムを作れるように心掛けた。	・散歩や園庭で自然に触れて遊ぶことができた。行動範囲が広がった。園でよく遊んでいるので常に居場所を確認し危険なものがないよう見守った。	・進級に向けて生活面を戻し、一人で出来る事は見守り、出来ないところはさりげなく手伝うようにした。1歳児と一緒に過ごし部屋に慣れるようにした。	

自分でよとする気持ちをもち、少しずつできるようになる。・機軸活動を通して身体を動かす心地よさを十分に味わう。・保育者との安定したかわりの中で自分の気持ちを表せるようになる。

保育目標	I 期(4月～6月)	II 期(7月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)	
年間区分	ねらい	・新しい環境に慣れ、安心して一日を過ごす。・保育者に見守られ関わる中で好きな遊びを楽しむ。 ・新しい生活の場に慣れ、保育者に親しみ、気持ちを止めももらいながら安心して生活する。 ・保育者のそばで安心して休んだり午睡したりする。・顔や手を綺麗にしてもらい、気持ち良くなった事を感じる。	・身の周りの事に興味を持ち、保育者と一緒にしようとする。・全身遊び、夏の遊びを楽しむ。 ・安心できる環境の中で、保育者に手伝ってもらいながら、着脱、排泄などを少しずつ自分でやってみる。・一人一人の思いに寄り添い安心して自分の思いを表せるようにする。・自己主張が強くなり取り合いなどが起こる為、保育者が仲立ちを取りながらお互いの思いを受け止める。	・排泄着脱や片づけなどの身の回りのことを自分でしようとする。・戸外遊びや散歩を楽しむ。秋の自然を感じる。 ・「自分でしよう」とする気持ちを大切に達成感を味わえるようにする。・手指全身を使って発達に感じた遊びを十分に楽しむ。・保育者を仲立ちとして友だちと一緒に遊ぶことが出来る。	・大まかな一日の流れがわかり、簡単な身の周りのことが自分で出来るようになる。・進級することの喜び期待感を持つ。 ・排泄、着脱、食事などを自分でするという気持ちを持ちできた事を喜ぶ。 ・少し先の事がわかり自分自身でしようとする。2歳児クラスが遊ぶなどして進級する事を楽しみに待つ。
	養護	・新しい生活の場に慣れ、保育者に親しみ、気持ちを止めももらいながら安心して生活する。 ・保育者のそばで安心して休んだり午睡したりする。・顔や手を綺麗にしてもらい、気持ち良くなった事を感じる。	・安心できる環境の中で、保育者に手伝ってもらいながら、着脱、排泄などを少しずつ自分でやってみる。・一人一人の思いに寄り添い安心して自分の思いを表せるようにする。・自己主張が強くなり取り合いなどが起こる為、保育者が仲立ちを取りながらお互いの思いを受け止める。	・「自分でしよう」とする気持ちを大切に達成感を味わえるようにする。・手指全身を使って発達に感じた遊びを十分に楽しむ。・保育者を仲立ちとして友だちと一緒に遊ぶことが出来る。	・大まかな一日の流れがわかり、簡単な身の周りのことが自分で出来るようになる。・進級することの喜び期待感を持つ。 ・排泄、着脱、食事などを自分でするという気持ちを持ちできた事を喜ぶ。 ・少し先の事がわかり自分自身でしようとする。2歳児クラスが遊ぶなどして進級する事を楽しみに待つ。
教育	生命	・新しい生活の場に慣れ、保育者に親しみ、気持ちを止めももらいながら安心して生活する。 ・保育者のそばで安心して休んだり午睡したりする。・顔や手を綺麗にしてもらい、気持ち良くなった事を感じる。	・安心できる環境の中で、保育者に手伝ってもらいながら、着脱、排泄などを少しずつ自分でやってみる。・一人一人の思いに寄り添い安心して自分の思いを表せるようにする。・自己主張が強くなり取り合いなどが起こる為、保育者が仲立ちを取りながらお互いの思いを受け止める。	・大まかな一日の流れがわかり、簡単な身の周りのことが自分で出来るようになる。・進級することの喜び期待感を持つ。 ・排泄、着脱、食事などを自分でするという気持ちを持ちできた事を喜ぶ。 ・少し先の事がわかり自分自身でしようとする。2歳児クラスが遊ぶなどして進級する事を楽しみに待つ。	
	情緒	・新しい生活の場に慣れ、保育者に親しみ、気持ちを止めももらいながら安心して生活する。 ・保育者のそばで安心して休んだり午睡したりする。・顔や手を綺麗にしてもらい、気持ち良くなった事を感じる。	・安心できる環境の中で、保育者に手伝ってもらいながら、着脱、排泄などを少しずつ自分でやってみる。・一人一人の思いに寄り添い安心して自分の思いを表せるようにする。・自己主張が強くなり取り合いなどが起こる為、保育者が仲立ちを取りながらお互いの思いを受け止める。	・大まかな一日の流れがわかり、簡単な身の周りのことが自分で出来るようになる。・進級することの喜び期待感を持つ。 ・排泄、着脱、食事などを自分でするという気持ちを持ちできた事を喜ぶ。 ・少し先の事がわかり自分自身でしようとする。2歳児クラスが遊ぶなどして進級する事を楽しみに待つ。	
	健康	・新しい生活の場に慣れ、保育者に親しみ、気持ちを止めももらいながら安心して生活する。 ・保育者のそばで安心して休んだり午睡したりする。・顔や手を綺麗にしてもらい、気持ち良くなった事を感じる。	・安心できる環境の中で、保育者に手伝ってもらいながら、着脱、排泄などを少しずつ自分でやってみる。・一人一人の思いに寄り添い安心して自分の思いを表せるようにする。・自己主張が強くなり取り合いなどが起こる為、保育者が仲立ちを取りながらお互いの思いを受け止める。	・大まかな一日の流れがわかり、簡単な身の周りのことが自分で出来るようになる。・進級することの喜び期待感を持つ。 ・排泄、着脱、食事などを自分でするという気持ちを持ちできた事を喜ぶ。 ・少し先の事がわかり自分自身でしようとする。2歳児クラスが遊ぶなどして進級する事を楽しみに待つ。	
	人間関係	・新しい生活の場に慣れ、保育者に親しみ、気持ちを止めももらいながら安心して生活する。 ・保育者のそばで安心して休んだり午睡したりする。・顔や手を綺麗にしてもらい、気持ち良くなった事を感じる。	・安心できる環境の中で、保育者に手伝ってもらいながら、着脱、排泄などを少しずつ自分でやってみる。・一人一人の思いに寄り添い安心して自分の思いを表せるようにする。・自己主張が強くなり取り合いなどが起こる為、保育者が仲立ちを取りながらお互いの思いを受け止める。	・大まかな一日の流れがわかり、簡単な身の周りのことが自分で出来るようになる。・進級することの喜び期待感を持つ。 ・排泄、着脱、食事などを自分でするという気持ちを持ちできた事を喜ぶ。 ・少し先の事がわかり自分自身でしようとする。2歳児クラスが遊ぶなどして進級する事を楽しみに待つ。	
	環境	・新しい生活の場に慣れ、保育者に親しみ、気持ちを止めももらいながら安心して生活する。 ・保育者のそばで安心して休んだり午睡したりする。・顔や手を綺麗にしてもらい、気持ち良くなった事を感じる。	・安心できる環境の中で、保育者に手伝ってもらいながら、着脱、排泄などを少しずつ自分でやってみる。・一人一人の思いに寄り添い安心して自分の思いを表せるようにする。・自己主張が強くなり取り合いなどが起こる為、保育者が仲立ちを取りながらお互いの思いを受け止める。	・大まかな一日の流れがわかり、簡単な身の周りのことが自分で出来るようになる。・進級することの喜び期待感を持つ。 ・排泄、着脱、食事などを自分でするという気持ちを持ちできた事を喜ぶ。 ・少し先の事がわかり自分自身でしようとする。2歳児クラスが遊ぶなどして進級する事を楽しみに待つ。	
保育	言葉	・新しい生活の場に慣れ、保育者に親しみ、気持ちを止めももらいながら安心して生活する。 ・保育者のそばで安心して休んだり午睡したりする。・顔や手を綺麗にしてもらい、気持ち良くなった事を感じる。	・安心できる環境の中で、保育者に手伝ってもらいながら、着脱、排泄などを少しずつ自分でやってみる。・一人一人の思いに寄り添い安心して自分の思いを表せるようにする。・自己主張が強くなり取り合いなどが起こる為、保育者が仲立ちを取りながらお互いの思いを受け止める。	・大まかな一日の流れがわかり、簡単な身の周りのことが自分で出来るようになる。・進級することの喜び期待感を持つ。 ・排泄、着脱、食事などを自分でするという気持ちを持ちできた事を喜ぶ。 ・少し先の事がわかり自分自身でしようとする。2歳児クラスが遊ぶなどして進級する事を楽しみに待つ。	
	表現	・新しい生活の場に慣れ、保育者に親しみ、気持ちを止めももらいながら安心して生活する。 ・保育者のそばで安心して休んだり午睡したりする。・顔や手を綺麗にしてもらい、気持ち良くなった事を感じる。	・安心できる環境の中で、保育者に手伝ってもらいながら、着脱、排泄などを少しずつ自分でやってみる。・一人一人の思いに寄り添い安心して自分の思いを表せるようにする。・自己主張が強くなり取り合いなどが起こる為、保育者が仲立ちを取りながらお互いの思いを受け止める。	・大まかな一日の流れがわかり、簡単な身の周りのことが自分で出来るようになる。・進級することの喜び期待感を持つ。 ・排泄、着脱、食事などを自分でするという気持ちを持ちできた事を喜ぶ。 ・少し先の事がわかり自分自身でしようとする。2歳児クラスが遊ぶなどして進級する事を楽しみに待つ。	
	食育	・色々な食材を食べる。・一人ひとりの食べる量や好みを知り、盛り付けの量をそれに合わせて調整する。 ・職員は係、避難経路、避難場所の確認をする。 ・遊具、玩具など園内外の環境を整え、衛生管理、安全に配慮する。	・スプーンを持って食べる。・保育者と一緒に食事の挨拶をしようとする。 ・食器に手を添えスプーンを持って食べようとする。・友だちや保育者と一緒に食事をする事を楽しみ意識が持てるようにする。	・色々な物でも保育者にも促されて食べてみようとする。・最後まで一人で食べる事ができる。・打楽器や鈴を鳴らして遊ぶ。	
	健康・安全	・色々な食材を食べる。・一人ひとりの食べる量や好みを知り、盛り付けの量をそれに合わせて調整する。 ・職員は係、避難経路、避難場所の確認をする。 ・遊具、玩具など園内外の環境を整え、衛生管理、安全に配慮する。	・スプーンを持って食べる。・保育者と一緒に食事の挨拶をしようとする。 ・食器に手を添えスプーンを持って食べようとする。・友だちや保育者と一緒に食事をする事を楽しみ意識が持てるようにする。	・色々な物でも保育者にも促されて食べてみようとする。・最後まで一人で食べる事ができる。・打楽器や鈴を鳴らして遊ぶ。	
	環境設定	・子どもの興味に合わせた好きな遊びが十分にできるように玩具や場所を準備し安全な環境を整えていく。 ・一人ひとりの生活のリズムや心の状態を把握し、それぞれの気持ちを受け止め、それぞれの成長発達の様子を見直し、それぞれに合った対応をする。	・活動中にいつでも休息がとれるよう、横になれる場所や絵本コーナーを設ける。 ・子どもが不安や要求に気付いて少しくらい見守りながら意欲を高めていく。 ・新しい環境に慣れ、戸外に遊びたい意欲が出ていく。	・進級を控え遊びの場面から無理なく移行していく。	
配慮事項	・一人ひとりの気持ちを受け止め安心して生活できるように配慮できた。好きな遊びを十分に楽しめるよう環境を整えることができた。	・一人ひとりの気持ちを受け止め安心して生活できるように配慮できた。好きな遊びを十分に楽しめるよう環境を整えることができた。	・一人ひとりの気持ちを受け止め安心して生活できるように配慮できた。好きな遊びを十分に楽しめるよう環境を整えることができた。		
保護者等への支援	・一人ひとりの気持ちを受け止め安心して生活できるように配慮できた。好きな遊びを十分に楽しめるよう環境を整えることができた。	・一人ひとりの気持ちを受け止め安心して生活できるように配慮できた。好きな遊びを十分に楽しめるよう環境を整えることができた。	・一人ひとりの気持ちを受け止め安心して生活できるように配慮できた。好きな遊びを十分に楽しめるよう環境を整えることができた。		
行事	・園式・誕生会・身体測定・避難訓練・保育参観 ・入園式・誕生会・身体測定・避難訓練・保育参観 ・身体測定・七夕 ・避難訓練・お誕生会・消防署参観	・園式・誕生会・身体測定・運動会・お楽しみ会 ・保育参観・発表会・内科検診・歯科検診 ・発達に合わせた活動を取り入れたり、行事を楽しむことができるよう工夫する事ができた。戸外に遊び散歩を取り入れ、身体を動かして遊ぶ意欲が持てるように出来るようになった。	・誕生会・お楽しみ会・身体測定・運動会・お楽しみ会 ・避難訓練・誕生会・発表会・内科検診・歯科検診 ・発達に合わせた活動を取り入れたり、行事を楽しむことができるよう工夫する事ができた。戸外に遊び散歩を取り入れ、身体を動かして遊ぶ意欲が持てるように出来るようになった。		
保育士の自己評価	・一人ひとりの気持ちを受け止め安心して生活できるように配慮できた。好きな遊びを十分に楽しめるよう環境を整えることができた。	・一人ひとりの気持ちを受け止め安心して生活できるように配慮できた。好きな遊びを十分に楽しめるよう環境を整えることができた。	・一人ひとりの気持ちを受け止め安心して生活できるように配慮できた。好きな遊びを十分に楽しめるよう環境を整えることができた。		

保育目標	・保育者との安定した関係のもとで、身の周りの事をじぶんでしようとする。				
年間区分	I 期(4月～6月)	II 期(7月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)	
ねらい	新しい生活に少しずつ慣れ、安心して過ごす。	・援助されながら簡単な身の回りのことを少しずつしようとする。 ・水や泥に触れ、夏ならではの遊びを経験する。	・遊びの中で友だちと関わることを喜び、ぶつかり合いを通して相手にも思いがあることに気付く。	・自分でする事に喜びを感じ、簡単な身の回りのことは自分でしようとする。	
	・保育者が傍にいて安心して、安定した生活リズムで過ごせるようにする。 ・一人ひとりの不安や欲求を受け止め共感していく事で、子どもが自分の気持ちを確認し安心していけるようにする。	・水分補給をこまめに行い、休憩を十分とれるようにする。 ・一人ひとりの信頼関係を深め、子どもが安心して自分の気持ちを表せるようにする。	・体調や気候に合わせて衣服を調節し、室内、戸外で十分に遊べるようにする。 ・子どもが表現した気持ちをしっかりと受け止め、認めるやり取りを通して、子どもが自分の気持ちをのびのびと表現できるようにする。	・日課や室内環境などを安定させ、見通しのある生活を送れるようにする。 ・達成感や喜びを共有しながら、安定した毎日を通わせる様にする。	
教育	生命	・保育者に見守られながら、身の周りの事を自分でやろうとする。 ・新しい環境の中で感じる不安な気持ちを保育者に受け止めて貰う事で、安心して生活する。 ・自分の生活する部屋がわかり、好きな玩具を見つけて遊ぶ。	・集団生活の中での簡単な決まりを理解し、守りながら生活する。 ・夏ならではの開放的な遊びを楽しむ。 ・自分の思いを十分に受け止めて貰い、相手にも思いがあることに気付く。 ・要求や伝えたいことを言葉で表現しようとする。 ・保育者や友だちと一緒に簡単なごっこ遊びを楽しむ。	・生活に必要な事を自分でやろうとする。 ・ごっこ遊びやルールのある遊びに興味を持ち友だちと関わって遊ぶことを楽しむ。 ・見る、きく、触るなどの経験を通して、間隔の働きを豊かにする。 ・つもり遊びやごっこ遊びを通して、言葉やり取りをしながら、遊ぶ楽しさを広げていく。 ・色々な素材や用具に興味を持ち、描いたり作ったりして表現を楽しむ	
	人間関係	・保育者や友だちと一緒に歌ったり手遊びをしたりする。	・食材への興味や関心が持てるようにする。	・こぼさず、自分で食べられるようにし、お友だちと楽しい雰囲気の中食べる。	
	環境	・清潔な生活を心地よいと感じることが出来るようにする。 ・安全や危険の意味が分かり、適切に行動しようとする。	・子ども同士の関わりが増えるとともに、ぶつかり合いも出てくるので、個々の気持ちを汲み取り関わり合い方を知らせる。	・体調や気候に合わせている衣の調節をしなから、薄着の習慣をつけていく。	・話したい気持ちが蓄まっても十分に言葉で表現できないときは、子どもの気持ちを受け止めながら言いたいことを言葉で代弁していく。
	言葉	・主体的に生活できるような環境を整え、子どもが戸惑わないようにする。	・園での子どもの生活や健康状態について家庭と密接な関係が作れるように体制を整えておく。	・色々な行事に参加してもらい、親子の触れ合いや地域との関わりの大切さや子供の成長に気付いてもらう。	・子どもの行動やあそび場は先取りしないで、ゆとりを持って子どもの意欲を育てていくことを伝える。
	表現	・食生活に必要な習慣や態度を身につけられるようにする。	・身体測定・セタ・ボール遊び ・遊戯訓練・お誕生会・消防署参観	・遊戯訓練・誕生会・身体測定・運動会・お楽しみ会・内科検診・眼科検診・保育参観・発表会	・遊戯訓練・誕生会・身体測定
食育	・食生活に必要な習慣や態度を身につけられるようにする。	・園での子どもの生活や健康状態について家庭と密接な関係が作れるように体制を整えておく。	・色々な行事に参加してもらい、親子の触れ合いや地域との関わりの大切さや子供の成長に気付いてもらう。	・子どもの行動やあそび場は先取りしないで、ゆとりを持って子どもの意欲を育てていくことを伝える。	
健康・安全	・清潔な生活を心地よいと感じることが出来るようにする。 ・安全や危険の意味が分かり、適切に行動しようとする。	・園での子どもの生活や健康状態について家庭と密接な関係が作れるように体制を整えておく。	・色々な行事に参加してもらい、親子の触れ合いや地域との関わりの大切さや子供の成長に気付いてもらう。	・子どもの行動やあそび場は先取りしないで、ゆとりを持って子どもの意欲を育てていくことを伝える。	
環境設定	・主体的に生活できるような環境を整え、子どもが戸惑わないようにする。	・子ども同士の関わりが増えるとともに、ぶつかり合いも出てくるので、個々の気持ちを汲み取り関わり合い方を知らせる。	・体調や気候に合わせている衣の調節をしなから、薄着の習慣をつけていく。	・話したい気持ちが蓄まっても十分に言葉で表現できないときは、子どもの気持ちを受け止めながら言いたいことを言葉で代弁していく。	
配慮事項	・信頼できる保育者との関係の裏で、自分の思いを表せるようにする。 ・自分でしようとする気持ちを大切にしながら、適切な援助が出来るように配慮する。	・園での子どもの生活や健康状態について家庭と密接な関係が作れるように体制を整えておく。	・色々な行事に参加してもらい、親子の触れ合いや地域との関わりの大切さや子供の成長に気付いてもらう。	・子どもの行動やあそび場は先取りしないで、ゆとりを持って子どもの意欲を育てていくことを伝える。	
保護者等への支援	・保護者の思いをしっかりと受け止め、子どもの様子を話し合う事で、協力関係を築いていく。	・身体測定・セタ・ボール遊び ・遊戯訓練・お誕生会・消防署参観	・遊戯訓練・誕生会・身体測定・運動会・お楽しみ会・内科検診・眼科検診・保育参観・発表会	・遊戯訓練・誕生会・身体測定	
行事	・入学式・身体測定・保育参観 ・産科検診・内科検診 ・遊戯訓練・誕生会	・身体測定・セタ・ボール遊び ・遊戯訓練・お誕生会・消防署参観	・遊戯訓練・誕生会・身体測定・運動会・お楽しみ会・内科検診・眼科検診・保育参観・発表会	・遊戯訓練・誕生会・身体測定	
保育士の自己評価	・遊戯を楽しむ遊び中、新しい環境での不安に寄り添っていき、安らぎで過ごさせていた。保育参観では保護者が集団生活を通う子どもたちの様子を知る機会となり良かった。	・身の回りの事を自分でやろうとする意欲が増え、出来たことを褒めて認めていき自信がついていった。ボール遊びも楽しみが安全な遊び方を意識したり着替えも少しの手伝いで出来た。	・友だちと関わって一緒に遊ぶ事が楽しくなり、思いがつかつたときは仲立ちし、簡単な言葉でやり取り出来るようになってきた。保育参観の行事の準備とおし、練習を頑張ったり緊張しながらも発表する姿に成長を感じた。	・排泄の自立も進み、日ハツで過ごせる子が増えた。「かくれんぼ」や「たのまさんが寝んだ」等ルールのある遊びに興味を持ち「いもうた」があり、一緒に楽しんだ。年少の活動を見学する機会を持ち、進級に向けての不安を知らば、期待出来るよう心がけ意欲的な言葉がでていた。	

5歳児

<p>・園生活を十分に楽しみ意欲的に遊びや生活に取り組むと共に主体的に行動して充実感を味わう。</p>		<p>・園生活を十分に楽しみ意欲的に遊びや生活に取り組むと共に主体的に行動して充実感を味わう。</p>		
<p>保育目標</p>	<p>・園生活を十分に楽しみ意欲的に遊びや生活に取り組むと共に主体的に行動して充実感を味わう。</p>		<p>・園生活を十分に楽しみ意欲的に遊びや生活に取り組むと共に主体的に行動して充実感を味わう。</p>	
<p>年間区分</p>	<p>I 期(4月～6月)</p>	<p>II 期(7月～9月)</p>	<p>III 期(10月～12月)</p>	<p>IV 期(1月～3月)</p>
<p>ねらい</p>	<p>・年長児としての意識を持ち友だちとの遊びや生活を楽しむ。</p>	<p>・夏の自然や身近な環境に触れ見たり試したり考えたりして楽しむ。</p>	<p>・戸外で身体を十分に動かして友だちと一緒にルールを麻も遊びや生活を進める。</p>	<p>・それぞれが自分らしさを大切にしながら自信を持って行動し協力して充実感を味わう。</p>
	<p>養護</p>	<p>・健康的で安全な環境をつくり、快適に生活するようにする。</p>	<p>・汗の始末、水分補給、午睡、休息など行えるようにする。</p>	<p>・健康的な生活に留意し寒さに負けず元気に過ごせるようにする。</p>
<p>教育</p>	<p>・一人ひとりの気持ちを理解し、信頼関係を深めていく。</p>	<p>・一人ひとりの気持ちを受け入れながら信頼関係を築くようにする。</p>	<p>・それぞれ思いや葛藤に心を寄せ、受け入れられているという安心感を持つようにする。</p>	<p>・落ち着いた雰囲気の中で自信を持って生活できるようにする。</p>
	<p>健康</p>	<p>・明るく清潔な環境を整え、安全で快適に過ごすようにする。</p>	<p>・適切な休養を取りながら梅雨や暑い時期を健康的に過ごせるようにする。</p>	<p>・健康的な生活リズムを身につけて、自分の体や病気について関心を持つ。</p>
<p>言葉</p>	<p>・一人ひとりの気持ちを理解し、信頼関係を深めていく。</p>	<p>・一人ひとりの気持ちを理解し、信頼関係を深めていく。</p>	<p>・思いを伝え合いながら、共通のイメージを持って遊ぶことを楽しむ。</p>	<p>・友だちとのつながりを深め、集団で活動することを楽しむ。</p>
	<p>環境</p>	<p>・新しい環境で共有物や自分の物を区別し大切に使う。</p>	<p>・時間に興味を持ち見通しをもって生活出来る様にする。</p>	<p>・友だちと一緒に身近な環境にかかわり意欲的に生活する。</p>
<p>表現</p>	<p>・文字、数などを遊びや生活の中に取り入れ興味、関心を深める。</p>	<p>・人話を良く聞き、自分の思った事や感じた事を話す。</p>	<p>・発見した事、感じた事、疑問に思った事などを話す。</p>	<p>・色々な体験を通して場面に応じた言葉、話し方の違いに気付く。</p>
	<p>食育</p>	<p>・はさみやのりを使い、自由に製作を楽しむ。</p>	<p>・楽しく歌ったり、踊ったり、音楽を聴いたり楽器に触れたりする。</p>	<p>・言葉、動き、音楽、造形を自由に表現する。</p>
<p>健康・安全</p>	<p>・食事のマナーを確認する。</p>	<p>・野菜の苗を植える。</p>	<p>・食べ物の働きを理解する。</p>	<p>・みんなの前で発表する充実感を味わう。</p>
	<p>環境設定</p>	<p>・遊具の使い方や安全確認を行う。</p>	<p>・安全に気をつけて遊具や用具を正しく使う。</p>	<p>・食事のマナーを再確認する。</p>
<p>配慮事項</p>	<p>・年間の歩き方を学べるようにする。</p>	<p>・園庭、遊具など安全点検を行い、安全に遊べるようにする。</p>	<p>・園庭、遊具など安全点検を行い、安全に遊べるようにする。</p>	<p>・友だちと楽しく食事をする。盛り付けをする。</p>
	<p>配慮事項</p>	<p>・必要な生活習慣を再確認し、生活の場を整える。</p>	<p>・気温や湿度に応じて室温や通風に配慮し水分補給に十分心掛けるようにする。</p>	<p>・クラスの一ひとりが大切な仲間でありかけがえのない存在である事を機会を捉えて気づいて行けるようにする。</p>
<p>保護者等への支援</p>	<p>・意欲的に生活している姿を知らせ子供の成長に期待や見通しが持てるようにしていく。</p>	<p>・生活リズムを整えていく事や自立に向けて認め励まし、健全な身体をつくっていく大切さを知らせていく。</p>	<p>・園や家庭の事情を交換し一人ひとりの成長を通して保護者同士の関係を深められるようにする。</p>	<p>・就学を迎える保護者の不安が少なくなるように配慮する。</p>
	<p>行事</p>	<p>・入学式・身体測定・花祭りの集い</p>	<p>・避難訓練・七タ・英語レッスン、</p>	<p>・避難訓練・誕生会・身体測定、</p>
<p>保育士の自己評価</p>	<p>・鶴至丸祭り・体育レッスン、英語レッスン、</p>	<p>・消防番番察・ベコちゃんクラブ、</p>	<p>・体育レッスン、ベコちゃんクラブ・発表会</p>	<p>・別開れ会・ベコちゃんクラブ、</p>
	<p>・年長児になり、最上級という気持ちも高まり、意欲的な活動ができるような雰囲気づくりをした。年長児中心の行事では、種しそりに参加していた。</p>	<p>・暑い日も時間帯や室内での活動も工夫し、元気に過ごしていた。自分で出来る事は進んで行えるような声かけをし、汗の始末や着替えもすっかり取り組めるようにした。</p>	<p>・運動会、発表会の準備や取り組みは早いうちから少しづつ行なった。練習も回数を重ねる事で自信につながり、子どもたちが嬉々々で行えた。</p>	<p>・就学に向けて、一人ひとりが意欲的に取り組むことができようかな声かけをしていく。みんなという仲間意識が強くなっていき、目標に向かい頑張れる姿が多く見られた。</p>